

2025 年度
(第 11 期)
事業計画書

自 2025 年 1 月 1 日
至 2025 年 12 月 31 日

公益財団法人 杉浦記念財団

2025年度（第11期）事業計画書

1. 公益目的事業

地域医療・福祉振興事業

当財団は、定款において「医学・薬学・看護学・福祉学等の進歩発展、医薬品の研究・開発、医薬品の安定的且つ安全な供給と医療従事者及び福祉従事者その他の人材の育成を支援することにより、地域医療・福祉を振興し、以って、国民の健康と福祉の増進に寄与すること」を目的に掲げています。

超高齢社会の一層の進展、人生100年時代にあつて、国民の皆が生き生きと活躍し、安心して暮らしていくためには、健康が維持されていること、活躍の場（生き甲斐）があることの両者が重要とされ、「地域医療・福祉の振興」の領域は、単に医療・介護サービスの提供体制の構築に止まらず、健康の維持増進や介護予防といった健康寿命の延伸に資する取り組み、さらには地域共生社会の実現にまで広がりを見せています。

上記の認識のもと、「地域医療・福祉の振興」を目的とする活動を行う事業を「地域医療・福祉振興事業」と定義し、以下に記載の各活動を実施します。

A. 杉浦地域医療振興助成

第14回杉浦地域医療振興助成の募集・選考・授与を以下の要領で実施します。

【一般公募】

助成の対象	「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」の分野で、優れた研究や活動を行っている個人・団体。
助成の内容	「杉浦地域医療振興助成」として個人・団体に対して助成。 総額1,000万円（研究分野700万円、活動分野300万円を目安。件数未定） 助成金交付日 2025年5月30日
募集、選考等	募集要項等のホームページ掲載等により告知し、応募者の中から選考委員会が選定。 募集期間 2025年1月1日～同年2月28日
その他	2025年7月17日に授与式を実施。

【指定公募】

助成の対象	選考委員会が指定する地域医療・福祉の振興に資するテーマに沿った研究や活動を行っている個人・団体。
助成の内容	「杉浦地域医療振興助成」として個人・団体に対して助成。 金額、件数は選考委員会で決定。 助成金交付日は選考委員会で決定。
募集、選考等	募集要項等のホームページ掲載等により告知し、応募者の中から選考委員会が選定。 募集期間 選考委員会で決定
その他	授与式等必要な事項は選考委員会で決定。

B. 杉浦地域医療振興賞

第 14 回杉浦地域医療振興賞の募集・選考・授与を以下の要領で実施します。

褒賞の対象	地域医療・福祉振興の分野で、顕著な業績をあげ、継続して活躍中の個人・団体。
褒賞の内容	「杉浦地域医療振興賞」として個人・団体を褒賞。 正賞 記念品、副賞 金 200 万円を上限として総額 600 万円
募集、選考等	募集要項等のホームページ掲載等により告知し、自薦・他薦を問わず被推薦者の中から審査委員会が選定。 募集期間 2024 年 11 月 1 日～同年 12 月 31 日
その他	2025 年 7 月 17 日に授与式を実施。

収支予算書（杉浦地域医療振興助成・杉浦地域医療振興賞）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	35,845,875	28,660,378	7,185,497
消耗品費	10,000	10,000	0
印刷製本費	3,110,000	2,910,000	200,000
その他	3,110,000	2,910,000	200,000
諸謝金	1,092,000	1,228,500	△136,500
選考委員謝礼	1,092,000	1,228,500	△136,500
支払手数料	10,056	1,000	9,056
その他	10,056	1,000	9,056
租税公課	895,079	1,116,878	△221,799
給料手当	0	1,602,000	△1,602,000
支払助成金	20,000,000	10,000,000	10,000,000
支払褒賞金	6,000,000	6,000,000	0
広告宣伝費	45,000	45,000	0
会議費	3,087,740	4,078,000	△990,260
授与式会議費用	3,035,740	4,078,000	△1,042,260
選考委員会会議費用	52,000	0	52,000
旅費交通費	1,396,000	1,369,000	27,000
選考委員旅費交通費	246,000	219,000	27,000
授与式参加者旅費交通費	900,000	900,000	0
その他	250,000	250,000	0
通信運搬費	200,000	300,000	△100,000
経常費用計	35,845,875	28,660,378	7,185,497
評価損益等調整前当期経常増減額	△35,845,875	△28,660,378	△7,185,497
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△35,845,875	△28,660,378	△7,185,497

経常費用予算は3,585万円で、前年度予算と比較して719万円増加しています。主な増減は以下のとおりです。

- 杉浦助成に指定募集を設けたことによる支払助成金の増加（+1,000万円）
- 従前の公益目的事業4事業の統合認定等に伴い、公益目的事業会計の給料手当を公益事業共通に集約させたことによる給料手当の減少（△160万円）
- 前年度実績等を勘案した会議費の減少（△99万円）

C. 都市型の看護介護医療等連携研究会

都市型の看護介護医療等連携研究会を東京都を拠点とするオンライン会議形態で年6回（1月、3月、5月、7月、9月、11月）開催します。

都市に住む高齢者が住み慣れた地域に住み続けることを前提に、これを支援する多職種協働のあるべき姿を追究していきます。

収支予算書（都市型の看護介護医療等連携研究会）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	1,069,200	1,262,782	△193,582
諸謝金	603,000	165,000	438,000
講師謝礼	438,000	0	438,000
その他	165,000	165,000	0
租税公課	97,200	107,782	△10,582
給料手当	0	759,000	△759,000
会議費	147,000	27,000	120,000
研究会会議費	147,000	27,000	120,000
旅費交通費	216,000	198,000	18,000
研究会会員旅費交通費	90,000	72,000	18,000
その他	126,000	126,000	0
通信運搬費	6,000	6,000	0
経常費用計	1,069,200	1,262,782	△193,582
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,069,200	△1,262,782	193,582
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△1,069,200	△1,262,782	193,582

経常費用予算は107万円で、前年度予算と比較して19万円減少しています。主な増減は以下のとおりです。

- 当年度から、消費税簡易課税制度の選択により、売上消費税額にみなし仕入率を乗じて仕入消費税額を算出することとしたため、当研究会の講師謝礼を薬剤師インターネット研修から当研究会に移行計上したことによる諸謝金の増加（+44万円）
- 従前の公益目的事業4事業の統合認定等に伴い、公益目的事業会計の給料手当を公益事業共通に集約させたことによる給料手当の減少（△76万円）
- 前年度実績等を勘案した会議費の増加（+12万円）

D. 医薬品適正使用協働研究会

医薬品適正使用協働研究会を東京都を拠点とするオンライン会議形態で年 6 回（2 月、4 月、6 月、8 月、10 月、12 月）開催します。

地域包括ケアの中で、医薬品適正使用の観点から、チーム医療における協働のあり方を追究していきます。

収支予算書（医薬品適正使用協働研究会）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	1,006,500	1,338,682	△332,182
諸謝金	603,000	165,000	438,000
セミナー講師謝礼	438,000	0	438,000
その他	165,000	165,000	0
租税公課	91,500	114,682	△23,182
給料手当	0	759,000	△759,000
会議費	120,000	144,000	△24,000
研究会会議費	120,000	144,000	△24,000
旅費交通費	189,000	153,000	36,000
研究会会員旅費交通費	63,000	63,000	0
その他	126,000	90,000	36,000
通信運搬費	3,000	3,000	0
経常費用計	1,006,500	1,338,682	△332,182
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,006,500	△1,338,682	332,182
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△1,006,500	△1,338,682	332,182

経常費用予算は 101 万円で、前年度予算と比較して 33 万円減少しています。主な増減は以下のとおりです。

- 当年度から、消費税簡易課税制度の選択により、売上消費税額にみなし仕入率を乗じて仕入消費税額を算出することとしたため、当研究会の講師謝礼を薬剤師インターネット研修から当研究会に移行計上したことによる諸謝金の増加（+44 万円）
- 従前の公益目的事業 4 事業の統合認定等に伴い、公益目的事業会計の給料手当を公益事業共通に集約させたことによる給料手当の減少（△76 万円）

E. 愛知県地域再生・まちづくり研究会

愛知県地域再生・まちづくり研究会は、「孤立死しない社会を目指す」「高齢社会に合った健康の概念を考え直す」「高齢者こそ、これからの社会の資源と考える」「世代間の協力、暮らしの視点、専門家との連携を重視する」の4点を基本に、自律的で持続的な社会を実現できるまちづくりの追究を目的に、2018年1月から2024年3月まで活動し、その間、シンポジウムの開催や報告冊子の作成により、都度、成果を発表してきましたが、当年度は集大成となる報告冊子を作成します。

収支予算書（愛知県地域再生・まちづくり研究会）

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	2,158,530	1,423,712	734,818
印刷製本費	1,400,000	0	1,400,000
その他	1,400,000	0	1,400,000
諸謝金	82,500	82,500	0
その他	82,500	82,500	0
支払手数料	20,000	0	20,000
その他	20,000	0	20,000
租税公課	196,230	122,412	73,818
給料手当	0	759,000	△759,000
会議費	270,000	270,000	0
研究会会議費	270,000	270,000	0
旅費交通費	180,000	180,000	0
研究会会員旅費交通費	180,000	180,000	0
通信運搬費	9,800	9,800	0
経常費用計	2,158,530	1,423,712	734,818
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,158,530	△1,423,712	△734,818
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△2,158,530	△1,423,712	△734,818

経常費用予算は216万円で、前年度予算と比較して73万円増加しています。主な増減は以下のとおりです。

- 報告冊子の作成費を計上したことによる印刷製本費、支払手数料の増加（+142万円）
- 従前の公益目的事業4事業の統合認定等に伴い、公益目的事業会計の給料手当を公益事業共通に集約させたことによる給料手当の減少（△76万円）
- 上記を勘案した租税公課（消費税）の増加（+7万円）

F. 健康増進セミナー

健康増進セミナーを株式会社スギ薬局との共催にて、関東・中部・関西の各会場をオンライン中継する形態で4回開催します。

年齢を重ねても健やかに暮らしていくのに役立つ講演会を実施します。

収支予算書（健康増進セミナー）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
事業費	15,870,800	2,956,019	12,914,781
消耗品費	10,000	10,000	0
印刷製本費	910,000	910,000	0
その他	910,000	910,000	0
諸謝金	400,000	0	400,000
セミナー講師謝礼	400,000	0	400,000
租税公課	1,442,800	255,019	1,187,781
給料手当	0	969,000	△969,000
会議費	12,000,000	24,000	11,976,000
セミナー会議費用	12,000,000	24,000	11,976,000
旅費交通費	148,000	188,000	△40,000
セミナー講師旅費交通費	28,000	28,000	0
その他	120,000	160,000	△40,000
通信運搬費	960,000	600,000	360,000
経常費用計	15,870,800	2,956,019	12,914,781
評価損益等調整前当期経常増減額	△15,870,800	△2,956,019	△12,914,781
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△15,870,800	△2,956,019	△12,914,781

経常費用予算は1,587万円で、前年度予算と比較して1,291万円増加しています。主な要因は、以下のとおりです。

- 従前は、当セミナーに係る費用の大部分を共催者のスギ薬局に依存していましたが、参加機会（会場数・参加人数）の拡充等を踏まえ、会場費用を計上したことによる会議費、租税公課の増加（+1,316万円）
- 当年度から、消費税簡易課税制度の選択により、売上消費税額にみなし仕入率を乗じて仕入消費税額を算出することとしたため、当セミナーの講師謝礼を薬剤師インターネット研修から当セミナーに移行計上したことによる諸謝金の増加（+40万円）
- 従前の公益目的事業4事業の統合認定等に伴い、公益目的事業会計の給料手当を公益事業共通に集約させたことによる給料手当の減少（△97万円）
- 前年度実績等を勘案した通信運搬費の増加（+36万円）、旅費交通費の減少（△4万円）

G. 地域包括ケアを担う薬剤師の為のインターネット研修

地域包括ケアを担う薬剤師の為のインターネット研修を開講し、医師、看護師、その他スタッフとの密接な連携のもとに地域医療における療養環境の充実に貢献することができる薬剤師の育成を図ります。

受講者は、研修認定薬剤師制度（公益財団法人日本薬剤師研修センターが登録薬剤師の研修受講状況を記録し、一定期間内（新規4年以内・更新3年ごと）に所定の単位を取得した薬剤師をその申請に基づき「研修認定薬剤師」に認定する制度）における集合研修の単位を取得することができます。

収支予算書（地域包括ケアを担う薬剤師の為のインターネット研修）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	40,000,000	18,455,600	21,544,400
受取研修会費	40,000,000	18,455,600	21,544,400
経常収益計	40,000,000	18,455,600	21,544,400
(2) 経常費用			
事業費	22,988,390	18,666,260	4,322,130
印刷製本費	10,500,000	2,500,000	8,000,000
教材撮影編集費	10,500,000	2,500,000	8,000,000
諸謝金	1,137,500	2,377,500	△1,240,000
セミナー講師謝礼	1,137,500	2,377,500	△1,240,000
支払手数料	10,479,800	10,201,000	278,800
ID管理費	3,538,000	3,336,000	202,000
日本薬剤師研修センター認定費	3,805,000	3,605,000	200,000
その他	3,136,800	3,260,000	△123,200
租税公課	△58,510	△141,074	82,564
給料手当	0	2,694,000	△2,694,000
広告宣伝費	0	30,000	△30,000
旅費交通費	288,000	288,000	0
セミナー講師旅費交通費	48,000	48,000	0
その他	240,000	240,000	0
通信運搬費	9,600	12,000	△2,400
減価償却費	632,000	704,834	△72,834
経常費用計	22,988,390	18,666,260	4,322,130
評価損益等調整前当期経常増減額	17,011,610	△210,660	17,222,270
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	17,011,610	△210,660	17,222,270

経常収益予算は4,000万円で、前年度予算と比較して2,154万円増加しています。これは、前年度に実施した大口契約の増額見直しの効果が、前年度では6か月分に止まる一方、当年度は通期分で反映されることによります。

また、経常費用予算は 2,299 万円で、前年度予算と比較して 432 万円増加しています。主な増減は以下のとおりです。

- 当年度から、消費税簡易課税制度の選択により、売上消費税額にみなし仕入率を乗じて仕入消費税額を算出することとしたため、各研究会・セミナーの講師謝礼を当研修から各研究会・セミナーに移行計上したこと等による諸謝金の減少（△124 万円）
- 従前の公益目的事業 4 事業の統合認定等に伴い、公益目的事業会計の給料手当を公益事業共通に集約させたことによる給料手当の減少（△269 万円）
- 研修コンテンツ拡充による印刷製本費の増加（+800 万円）
- 前年度実績等を勘案した支払手数料、租税公課の増加（+36 万円）、広告宣伝費、減価償却費の減少（△10 万円）

H. 冊子等制作物提供

上記各活動に関連して当財団が制作した冊子等の無償贈呈に対する申込みをホームページ等で受け付け、また、同じく当財団が制作した電子ファイルを無償でダウンロードできるようホームページに掲載する等、学習機会を提供します。

I. 公益事業共通

公益事業共通には、個別の公益活動に属さない収益や費用を各活動共通のものとして計上します。

収支予算書（公益事業共通）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	11,172,338	11,172,328	10
基本財産受取利息	46,338	46,328	10
基本財産受取配当金	11,126,000	11,126,000	0
受取寄付金	21,500,000	24,601,245	△3,101,245
受取寄付金	21,500,000	24,601,245	△3,101,245
経常収益計	32,672,338	35,773,573	△3,101,235
(2) 経常費用			
事業費	8,246,728	132,000	8,114,728
支払手数料	120,000	120,000	0
その他	120,000	120,000	0
租税公課	584,728	12,000	572,728
給料手当	7,542,000	0	7,542,000
経常費用計	8,246,728	132,000	8,114,728
評価損益等調整前当期経常増減額	24,425,610	35,641,573	△11,215,963
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	24,425,610	35,641,573	△11,215,963

経常収益予算は 3,267 万円で、前年度予算と比較して 310 万円減少しています。これは、前年度までに公益目的事業会計に計上される特定費用準備資金の取崩しを見込み、受取寄付金の計上額を前年度予算と比較して 310 万円減少させたことによります。

また、経常費用予算は 825 万円で、前年度予算と比較して 811 万円増加しています。これは、従前の公益目的事業 4 事業の統合認定等に伴い、公益目的事業会計の給料手当を公益事業共通に集約させたことによる給料手当、租税公課の増加（+811 万円）です。

2. 一般事業

当年度の役員会の開催は、以下のとおり計画しています。

時 期	会議名【地 域】	議 題
3月13日	定時評議員会【愛知県】	事業報告・決算承認、理事選任、監事選任等
	理事会【愛知県】	杉浦地域医療振興賞承認等
7月17日	理事会【東京都】 *助成・褒賞授与式に合わせて開催	業務執行状況報告等
	(臨時評議員会【東京都】) *助成・褒賞授与式に合わせて適宜 開催	(上程議題がある場合)
12月4日	理事会【愛知県】	事業計画・収支予算承認、審査委員・選考委員選任、業務執行状況報告等

内閣府に対して、2025年3月31日までに2024年度（第10期）事業報告書・決算報告書を含めた定期提出書類、また、2025年12月31日までに2026年度（第12期）事業計画書・収支予算書の提出を行います。

収支予算書（一般事業）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,000,000	4,000,000	0
基本財産受取配当金	4,000,000	4,000,000	0
受取寄付金	21,500,000	13,398,755	8,101,245
受取寄付金	21,500,000	13,398,755	8,101,245
雑収益	46,338	46,328	10
受取利息	46,338	46,328	10
経常収益計	25,546,338	17,445,083	8,101,255
(2) 経常費用			
管理費	19,708,177	13,190,490	6,517,687
役員等報酬	2,000,000	2,000,000	0
評議員報酬	700,000	700,000	0
理事報酬	900,000	900,000	0
監事報酬	400,000	400,000	0
消耗品費	100,000	100,000	0
印刷製本費	3,313,500	3,148,400	165,100
賃借料	180,000	180,000	0
支払手数料	1,166,450	1,084,708	81,742
租税公課	1,458,827	843,582	615,245
給料手当	2,148,000	2,148,000	0
支払寄付金	300,000	300,000	0
広告宣伝費	1,200,000	1,200,000	0
ホームページ関連費用	1,200,000	1,200,000	0
会議費	6,020,000	425,000	5,595,000
旅費交通費	270,600	270,000	600
評議員旅費交通費	60,000	60,000	0
理事旅費交通費	104,000	104,000	0
監事旅費交通費	56,600	56,000	600
職員旅費交通費	50,000	50,000	0
通信運搬費	746,800	436,800	310,000
電話料	96,000	96,000	0
その他	650,800	340,800	310,000
減価償却費	304,000	554,000	△250,000
雑費	500,000	500,000	0
その他	500,000	500,000	0
経常費用計	19,708,177	13,190,490	6,517,687
評価損益等調整前当期経常増減額	6,938,161	4,254,593	2,683,568
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,938,161	4,254,593	2,683,568

経常収益予算は2,555万円で、前年度予算と比較して810万円増加しています。これは、前年度までに公益目的事業会計に計上される特定費用準備資金の取崩しを見込み、法人会計の受取寄付金の計上額を前年度予算と比較して810万円増加させたことによります。

また、経常費用予算は1,971万円で、前年度予算と比較して652万円増加しています。主な増減は以下のとおりです。

- 大口寄附者に対する感謝状作成・贈呈費用を計上したこと等による印刷製本費、会議費、通信運搬費の増加（+607万円）
- 前年度実績等を勘案した支払手数料の増加（+8万円）、減価償却費の減少（△25万円）
- 上記を勘案した租税公課（消費税）の増加（+62万円）

以 上